



～ 関西の各地をテーマやストーリーでつなぐ ～

広域観光ルート “THE EXCITING KANSAI” の2021年度の取組について

関西観光本部(理事長：松本正義 関西経済連合会会長、以下「当本部」)では、関西一円へのインバウンド観光誘客を図る取り組みとして、関西の各地をつなぐ広域観光ルート “THE EXCITING KANSAI”の取り組みを進めてきました。

2021年度末には、「山陰海岸」、「丹波」、「神戸～淡路島～徳島」の3つのルートを象徴する旅行商品の販売を開始し、これらを「7つの言語」で紹介するデジタルパンフレットを作成しました。

当本部では、こうした取り組みを通じて、2025年に開催される大阪・関西万博に向け、「KANSAI」が世界の旅行者から目的地として選ばれる「グローバル・ツーリズム・デスティネーション」となり、関西一円に海外旅行者が訪れ、地域が賑わい潤う姿の実現を目指します。

**概要**

**1. 広域観光ルート “THE EXCITING KANSAI” について**

これまで関西を訪れる海外旅行者は京都市、大阪市に集中する一方で「地域への波及が少ない」、「旅行消費額が関東エリアに劣る」といった課題が指摘されてきました。現在は新型コロナウイルス感染症の影響で日本を訪れる海外旅行者は、ほぼゼロの状態が続いていますが、回復期に備えこれらの課題を解決する形で、京都市、大阪市をコアとなる拠点としながら関西一円への誘客を促すため、広域観光ルート “THE EXCITING KANSAI” の取り組みを進めてきました。

具体的には関西全体を8つのエリアに分け、自治体、地域づくり法人や企業などと協働して地域の価値やコンテンツを洗い出し、共通のテーマやストーリーでつなぐ広域観光ルートを巡る旅行商品の造成や、各地での体験型商品の集約を行うとともに、旅行者の興味や関心を惹きつける動画やwebサイトによって情報発信を行っています。

関西観光本部では、この広域観光ルート “THE EXCITING KANSAI” やテーマツーリズムの取り組みを進めることで、「KANSAI」が世界の旅行者から目的地として選ばれる「グローバル・ツーリズム・デスティネーション」となり、関西一円に海外旅行者が訪れ、地域が賑わい潤う姿の実現を目指します。

※ 8つ広域観光ルートの概要は、添付の参考資料のとおりです。



## 2. 2021 年度の取り組み内容

### (1) 新たに3つの「広域観光ルート旅行商品」を造成し、販売を開始

高額消費者層を対象に、8つのエリアそれぞれを象徴する広域観光ルート旅行商品を順次造成しています。2021年度は新たに「山陰海岸（京都府北部～若狭湾～福井県）」、「丹波」、「神戸～淡路島～徳島」の3つのルートの商品を造成し、販売を開始しました。既に販売している「播磨」、「山陰海岸（京都府北部～兵庫県～鳥取県）」、「琵琶湖西岸～北陸」の3つのルートに加え、関西圏での楽しみ方がさらに広がりました。

- 山陰海岸（京都府北部～若狭湾～福井県）で新たに整備した旅行商品の情報は[こちら①](#)
- 丹波で新たに整備した旅行商品の情報は[こちら②](#)
- 神戸～淡路島～徳島で新たに整備した旅行商品の情報は[こちら③](#)

【参考情報】既に販売している3つの広域観光ルート商品は[こちら④](#)

### (2) 専用 web ページのリニューアル&7言語のデジタルパンフレット作成

8つのエリアを新たに取材撮影し、美しい写真で紹介する web サイトをリニューアルしました。この web サイト内では、広域観光ルート旅行商品をはじめ、各地域の魅力を体験できるツアーや体験コンテンツを紹介し、サイト上でスムーズに予約までできる形でご案内しています。また、各エリアの魅力を一冊にまとめたデジタルパンフレットを英語、フランス語、イタリア語、スペイン語、ドイツ語、中国語（簡体字）、中国語（繁体字）の7言語で作成し、海外旅行者に関西の魅力を発信しています。

- THE EXCITING KANSAI の 専用 web ページ、およびデジタルパンフレットは[こちら⑤](#)

### (3) 各地域の体験ツアーや体験コンテンツを「The Recommended Tour」として専用 OTA で販売開始

各地の地域 DMO（観光地域づくり法人）と連携して全「20 商品」を厳選し、“THE EXCITING KANSAI” 専用 web サイトで紹介するとともに、OTA サイト“UJ”内の“THE EXCITING KANSAI”専用ページで販売しています。このうち一部の商品については、UJと連携している大手 OTA サイト（KKday 社、GetYourGuide 社、ノットワールド社）でも販売しています。

- 「The Recommended Tour」を販売する専用 OTA “UJ” は[こちら⑥](#)

（お問合せ先）

一般財団法人 関西観光本部  
広域観光推進部

TEL 06-6223-7203



《リンク先情報》

こちら① : <https://www.okujapan.com/trips/kyoto-to-fukui-self-guided-walking-tour-5-days>

こちら② : <https://www.japanwondertravel.com/posts/explore-the-best-harvest-in-kyotamba-from-kyoto>

こちら③ : <https://www.okujapan.com/trips/tokushima-to-kobe-self-guided-walking-tour-4-days>

こちら④ : <https://www.okujapan.com/oku-japan-premium-kansai>

こちら⑤ : <https://www.the-kansai-guide.com/en/exciting/>

こちら⑥ : <https://unexpected-japan.com/exciting-kansai/>



参考資料

「THE EXCITING KANSAI」の8つのエリア



(1) 紀伊半島 (和歌山県・奈良県・三重県)

テーマ「心の原点への巡礼の旅」

巡礼の道、熊野古道は千年以上の時を経て日本の精神の原点を現代に残す。自分に向き合い高めるスピリチュアルな道。

【主要観光素材】熊野三山、高野山、熊野古道、吉野、十津川等



(2) 播磨 (兵庫県)

テーマ「名城と侍文化、海の道」

都と西国を結ぶ要衝にあって、世界遺産姫路城を中心に今でも残る戦国・侍文化。現代に至るまで多様な文化を容れながら発展している。

【主要観光素材】姫路城、播磨地域の城郭、圓教寺、赤穂、有馬温泉、神戸灘の酒蔵等



(3) 琵琶湖西岸～北陸(滋賀県・福井県)

テーマ「水がはぐくむ文化と信仰」

日本最大の湖琵琶湖。後背地の山々の豊かな雪解け水は田畑を潤し、水郷を形成しながら暮らしや信仰に息づいている。

【主要観光素材】琵琶湖、比叡山延暦寺、永平寺等





(4) 福井～琵琶湖東岸(福井県・滋賀県・三重県)

テーマ「戦国文化とクラフト」

多くの武士が往来し武家文化・忍者文化が栄えたこのエリアは1000年以上続く伝統工芸から現代的なものまで「クラフト」のエリアでもあり、多くの匠を育ててきた。

【主要観光素材】越前漆器、越前打刃物、信楽焼、彦根城等



(5) 神戸～淡路島～徳島 (兵庫県・徳島県)

テーマ「パノラミックな国生みの海」

内海ゆえの島影や渦巻く潮流など穏やかで広大で変化に富んだ海。ゆっくり滞在すると海に日が昇り、沈み、そこに生まれた国生みの神話や生活者の文化も見えてくる。

【主要観光素材】明石海峡大橋、鳴門の渦潮、人形浄瑠璃、藍染め等



(6) 山陰海岸(鳥取県、兵庫県、京都府、福井県)

テーマ「海岸美と恵み」

奇岩や断崖の岬と漁村が交互に続く独特の地形は、息をのむ景色と豊かな漁場、穏やかな人々の営みを形成している。

【主要観光素材】鳥取砂丘、浦富海岸、城崎温泉、伊根の舟屋、天橋立、若狭湾、越前海岸等



(7) 奈良～伊勢(奈良県・三重県)

テーマ「神話から古代へ、日本の原点」

神話時代までさかのぼる日本の原点。政治・文化のオリジンはここにあり、いくつもの時代の足跡が多重に折り重なる。

【主要観光素材】伊勢神宮、海女文化、斑鳩、飛鳥、吉野等



(8) 丹波 (京都府・兵庫県)

テーマ「実りの里山」

京都と兵庫にまたがる「丹波国」は独自の作物が実る、豊穡の里山。そこに街道の要衝となる城下町や、都の食材を支えた町など個性が光る暮らしがある。

【主要観光素材】丹波篠山の城下町、丹波焼、美山、丹波の食材等

